

(様式第8)



肝医発第25-11号
平成25年6月3日

鹿児島県知事
伊藤 祐一郎殿

肝属郡医師会
会長 池田 誠

肝属郡医師会立病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成24年度の業務に関して報告します。

記

1 紹介患者への医療提供及び他院への患者報告の実績

地域医療支援病院紹介率	72.1%	算定期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	65.4%		
算定根拠	A:紹介患者の数	693人	
	B:救急患者の数	250人	
	C:初診患者の総数	1,307人	
他の病院又は診療所に紹介した患者の数		856人 (38人)	

(注1)「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注2)地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあつては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注3)他の病院又は診療所に紹介した患者数については、括弧内に「A:紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

※平成17年8月25日付にて、地域医療支援病院の名称の承認について、医療法第4条第1項の規定により、承認を得ました(紹介率60%以上、逆紹介率30%以上の条件にて)。

3 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	419人
	(130人)
上記以外の救急患者の数	782人
	(113人)
合 計	1,201人
	(243人)

(注)それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

(様式第9)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)の実績

1 共同利用の実績

開放型病院共同指導回数	: 0回
放射線関連共同利用回数	: 315 回
検査関連共同利用回数	: 738 回
手術関連共同利用回数	: 21 回
平成24年度共同利用を行った医療機関の延べ数	: 21 件
医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関	: 21件
病床利用率	: 80.8%

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

病院の全ての建物及び設備、器械器具

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	病院開設者との経営上の関係
藤崎クリニック	藤崎 紀彦	肝属郡錦江町城元96番地6	外・胃・内・肛	
長浜医院	小幡 悦朗	肝属郡錦江町城元895番地12	内・外・耳	
大井占医院	山下 健治	肝属郡錦江町馬場445番地2	脳・外・内・小	肝属郡医師会理事
二川内科胃腸科	二川 俊文	肝属郡錦江町馬場973番地2	内・消・循	
じょうさいクリニック	笠毛 博	肝属郡南大隅町根占川南3772	内・消・胃・外・整・肛・小・放	
津崎医院	津崎 貴春	肝属郡南大隅町根占川北1725	外・内・麻・整・消・呼	
瀧畑クリニック	瀧畑 和人	肝属郡錦江町田代川原403	内・整・小	肝属郡医師会担当理事
南大隅町立佐多郡へき地出張診療所	杉田 浩	肝属郡南大隅町佐多郡1963	内	
南大隅町立佐多大泊へき地出張診療所	杉田 浩	肝属郡南大隅町佐多馬籠932番地1	内	
入佐内科	入佐 宗一	鹿屋市吾平町麓348番地1	内・呼・消・循・小	
山内クリニック	山内 慎介	肝属郡肝付町前田863番地1	内・呼・胃・児・小	
春陽会中央病院	上箇 春仁	肝属郡肝付町高山町新富495	整・外・内・皮・児	
徳田脳神経外科病院	諸木 浩一	鹿屋市打馬1丁目11248番地1	脳外・内・神経・小	
南大隅町立佐多診療所	今隈 満	肝属郡南大隅町佐多伊座敷3892	神経・内	
たんぽぽクリニック	有村 俊寛	鹿屋市西町3990番地7	外・消化器・肛門・乳腺	
白浜外科	白浜 浩司	鹿屋市西原1丁目23番地3	外・麻	
伊東クリニック	伊東 博英	鹿屋市札元2丁目3773	内科(人工透析)	
吉川医院	吉川 信寛	肝属郡肝付町前田863番地1	内・胃・呼	
小野医院	小野 一夫	肝属郡肝付町前田863番地2	内科	
吉重クリニック	吉重 幸一	肝属郡肝付町北方581番地1	内・呼・神・消化	

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏内に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数

208床

(様式第6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	院長 落司孝一
管理担当者氏名	事務長 中村幸夫

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん 手術記録、看護記録、検査所見記録 エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		事務室及び電子カルテサーバ室及び併設老人保健施設みなみかぜ倉庫	外来:最終来院月別ID順 入院:退院月別退院順
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療室	
	救急医療の提供の実績	事務室	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	事務室	
	閲覧実績	地域医療室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療室	

注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第10)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	落司 孝一
閲覧担当者氏名	坂上 陽一
閲覧の求めに応じる場所	地域医療室

前年度の総閲覧件数	5件	
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	1件
	その他	4件

(注) 閲覧実績については、前年度の総延べ数を記入すること。

(様式第5)

地域医療従事者の資質向上を図るための研修を行わせる能力を有することを証する書類

1. 研修の内容

医師：神経内科、呼吸器科、循環器科、放射線科、リハビリ科、消化器科、外科 整形外科、泌尿器科、眼科、内科
看護師：看護教育、看護記録、外来、手術室、病棟、救急外来、内視鏡検査・血管内治療 の患者観察の補助、ストーマケア、ターミナルケア、
療法士：リハビリテーション一般、リハビリテーションの治療及び疾病予防訓練等の指導
栄養士：栄養指導
保健師：生活習慣病予防指導

2. 研修の実績

研修者数	1,454名
------	--------

注) 前年度の研修生の実数を記入すること

3. 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無 有・無

(2) 研修委員会設置の有無 有・無

(3) 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経 験年 数	特記事項
落司 孝一	医 師	泌 尿 器 科	院 長	36年	教育責任者
伊比禮 まり子	看 護 師		総 看 護 師 長	32年	
山下 智博	薬 剤 師		薬 局 長	17年	
川元 竜一	理学療法士		リハビリ室主任	17年	
好村 ひとみ	管理栄養士		栄 養 室 長	12年	
桐原 祐成	臨床工学技士		臨床工学室主任	21年	
長濱 さゆり	保 健 師			13年	

注) 教育責任者については特記事項欄にその旨記載すること。

(様式第5)※参考資料

4 地域の医療従事者の資質を図るための研修の実績

※括弧内は、他機関からの参加人数

各種委員会主催研修会、勉強会

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催、企画部門	参加者数
4月2日	新入職員オリエンテーション	総務課庶務係係長 貴島里美	新入職員	総務課庶務係	6
4月4日	新人看護職員研修のオリエンテーション	4階病棟看護科師長 熊之細章子	新人看護師	看護部	6
4月7日	検体の取り扱いについて(動脈血採血に準備、静脈血、尿、便、血糖、痰)	臨床検査室主任 田嶋秀志	新人看護師	看護部	6
4月12日	院内感染対策について	医療安全・感染対策室室長 楠園美寿子	新人看護師	看護部	6
4月14日	ECCモニター、12誘導心電図の装着、パルスオキシメーターの管理	中央手術材料室師長 宮田和代	新人看護師	看護部	6
4月14日	医療安全管理について(転倒・転落含む報告書作成、服薬、患者誤認)	透析室主任 水瀧聖功	新人看護師	看護部	6
4月19日	看護職員卒業フォローアップ研修「看護の楽しさを知る～新人に感動した場面を話す～」	4階病棟看護科師長 熊之細章子	新人看護師	看護部	6
4月21日	生活習慣病予防教室	地域医療室保健師長 濱さゆり	全職員	地域医療室	4
5月12日	新人並びに卒業看護研修:救急対応について「救急蘇生・AEDの使い方」	南部消防署	新人看護師	看護部	6
5月24日	新人看護職員研修「看護の楽しさを知る」	4階病棟看護科師長 熊之細章子	新人看護師	看護部	6
6月9日	看護部教育委員会勉強会「CPR・AED」	5階病棟看護科師長 熊之細章子	新人看護師	看護部	6
6月16日	生活習慣病予防&改善教室「高脂血症・糖尿病」	地域医療室保健師長 濱さゆり	全職員	地域医療室	3
6月22日	医療安全職員研修会「医療事故後の対応について」ロールプレイング	医療安全・感染対策室室長 楠園美寿子	全職員	医療安全管理委員会	130(6)
6月28日	第1回肝臓栄養勉強会「栄養アセスメントの必要性とその流れ」	ネスレ日本 高野竜馬	医師、看護師、栄養士、介護福祉士	NST委員会(栄養室)	31(6)
6月29日	医療安全職員研修会「医療事故後の対応について」ロールプレイング	医療安全・感染対策室室長 楠園美寿子	全職員	医療安全管理委員会	115(11)
7月10日	看護研究の基礎	透析室主任 水瀧聖功	看護師、准看護師	看護部	6
7月12日	新入職員オリエンテーション「①就業規則②個人情報保護③院内防災④人事考課制度⑤感染対策⑥医療安全対策⑦健康管理」	総務課、医療安全管理室、保健師	新入職員	総務課庶務係	6
7月13日	糖尿病関連研修会「インスリン注射の種類、手技、管理方法について」	㈱ノボノルディスクファーマ 榎本 一輝	全職員	地域医療室	36(9)
7月17日	オムツ勉強会「オムツの使用法や排泄ケア時の留意点について」	㈱花王カスタマーマーケティング ウェルネス販売部 病院・施設グループ 細谷 洋一	全職員	褥瘡対策委員会	70(12)
7月19日	在宅酸素機器取り扱い研修会「①在宅酸素療法の概念②保険適用基準③機器の種類④濃縮装置、液酸装置、携帯ボンベ、呼吸同調器⑤計画停電または停電時の対応について⑥吸引器の種類と取り扱い方法⑦酸素機器の取り扱いに関する講習」	㈱江藤酸素 臨床工学技士 加藤研吾	全職員	地域医療室	52(6)
8月2日	糖尿病関連研修会「バイエッターペンの取り扱い方法、効能、インスリンとの違いについて」	㈱日本イーライリリー 糖尿病・成長ホルモン事業部 川口 真未	全職員	地域医療室	16
8月7日	第2回肝臓栄養勉強会「大豆タンパクの有用性」	㈱三和化学研究所	医師、看護師、栄養士、介護福祉士	NST委員会(栄養室)	19(1)
8月7日	フィジカルアセスメント 看護師卒業後2年目の報告	4階病棟看護科師長 熊之細章子	新人看護師	看護部	6
8月9日	持ち上げない移動・移乗技術について	㈱カクイックスウイング 湯脇 稔	全職員	地域医療室	53(17)
8月16日	持ち上げない移動・移乗技術について	㈱カクイックスウイング 湯脇 稔	全職員	地域医療室	87(18)
9月14日	感染対策研修会「①手指衛生1「ブラックライト利用と手洗いの実践」②手指衛生2「ゼンメルワイズ物語」と必須項目とクイズ③問題になる菌について」	㈱大正富山医薬品K K増満優	全職員	感染対策委員会	176(14)
9月27日	腰痛予防対策研修会	㈱久光製薬南九州ブロック医療情報担当 立石 崇平	全職員	地域医療室	36(12)
9月28日	リスクマネジメント研修会 ①リスクマネジメント②介護保険サービス事業所におけるリスクマネジメント	あいおいニッセイ同和損保 支社長 濱田博史	全職員	地域医療室	53(7)
10月3日	口腔ケア関連研修会「銀歯性肺炎の予防について」	神田歯科医院 神田光一 先生	全職員	地域医療室	51(10)
10月12日	感染対策研修会「ロウウイルスとインフルエンザ」感染防止対策について」	大正富山医薬品(株) 岩田洋平	全職員	感染対策委員会	109
10月20日	生活習慣病予防&改善教室「高脂血症・糖尿病」	地域医療室保健師長 濱さゆり	地域住民	地域医療室	3
11月14日	在宅用人工呼吸器の取り扱いについて	臨床工学室主任 桐原祐成	全職員	臨床工学室	31
11月17日	生活習慣病予防&改善教室「高脂血症・糖尿病」	地域医療室保健師長 濱さゆり	地域住民	地域医療室	3
11月20日	在宅用人工呼吸器の取り扱いについて	臨床工学室主任 桐原祐成	全職員	臨床工学室	34

(様式第5)※参考資料

12月13日	薬剤師の在宅訪問と連携について	鹿児島県薬剤師会 地域医療委員会担当 薬剤師 深江 公美子	全職員、肝属郡医師会、肝属郡 歯科医師会、肝属郡薬剤師 会、他関係機関	地域医療室	44(41)
1月16日	DC徐細動研修会	臨床工学室主任桐原 祐成	医師、看護師	看護部	31
1月28日	第3回肝属経腸栄養勉強会「胃ろう患者の栄養管理について」	栄養室管理栄養士松 下弘恵	医師、看護師、栄養士、介護福 社士	NST委員会(栄養 室)	26(8)
1月31日	感染対策研修会「感染対策について」	大正富山医薬品(株)	全職員		112
2月5日	DC徐細動研修会	臨床工学室主任桐原 祐成	医師、看護師	看護部	31
2月5日	感染対策研修会「感染対策について」	大正富山医薬品(株)	全職員	感染対策委員会	83
2月8日	緩和ケア研修会	アホ有護師士江坂 ケア認定看護師河野博 幸	全職員	緩和ケア委員会	13
2月19日	第4回肝属経腸栄養勉強会「輸液と栄養管理について」基礎編	大塚製薬工場 前之 園富久先生	医師、看護師、栄養士、介護福 社士	NST委員会(栄養 室)	25(3)
3月7日	医療安全研修会「災害と非常食の大切さについて」	アサヒ物産	全職員	医療安全管理委 員会	168
3月19日	高齢者のスキンケアについて	アホ有護師士江坂 ケア認定看護師原口 玉美	全職員	看護部	73(14)
3月26日	PEG抜去時の対処法について	中央手術材料室主任 森園加奈	全職員	中央手術材料室	71(19)
3月29日	PEG抜去時の対処法について	中央手術材料室主任 森園加奈	全職員	中央手術材料室	26(11)

実技研修会

1月15日	口腔ケア実技研修会	歯科衛生士南園里美	地域の医療、介護従事者	地域医療室	6
1月21日	口腔ケア実技研修会	歯科衛生士南園里美	地域の医療、介護従事者	地域医療室	5
1月28日	口腔ケア実技研修会	歯科衛生士南園里美	地域の医療、介護従事者	地域医療室	4
2月4日	口腔ケア実技研修会	歯科衛生士南園里美	地域の医療、介護従事者	地域医療室	3
3月4日	口腔ケア実技研修会	歯科衛生士南園里美	地域の医療、介護従事者	地域医療室	1

職員派遣研修会

開催日	テーマ	講師	会場	主催、企画部門	人数
7月20日	高齢者の栄養と食事介助、嚥下障害と食事介助	リハビリ室言語聴覚士 観崎雅子	錦江町社会福祉協議会	リハビリ室	40
9月27日	①在宅医療連携拠点事業の取り組みについて②訪問看護ステーションの役割と在宅での看取りについて	地域医療室坂上陽一、訪問看護ステーション菜の花植川和子	錦江町長寿会(大根占、田代地区住民対象)	地域医療室	38
10月11日	生活習慣病予防について「高脂血症・糖尿病」	地域医療室保健師長 濱さゆり	南大隅町(根占、佐多地区住民対象)	地域医療室	11
1月17日	スキンケア及び老人性特皮膚疾患の看護処置について	皮膚・排泄ケア認定看護師 原口玉美	訪問看護ステーション菜の花	外来看護科	7

各部署別勉強会

栄養室

開催月	テーマ	担当、講師名	対象者	主催者	参加者数
6月28日	第1回肝属経腸栄養勉強会「栄養アセスメントの必要性とその流れ」	ネスレ日本 高野竜馬	医師、看護師、栄養士、介護福祉士	NST委員会(栄養室)	31(6)
8月7日	第2回肝属経腸栄養勉強会「大豆タンパクの有用性」	㈱三和化学研究所	医師、看護師、栄養士、介護福祉士	NST委員会(栄養室)	19(1)
1月28日	第3回肝属経腸栄養勉強会「胃ろう患者の栄養管理について」	栄養室管理栄養士松 下弘恵	医師、看護師、栄養士、介護福祉士	NST委員会(栄養室)	26(8)
2月19日	第4回肝属経腸栄養勉強会「輸液と栄養管理について」基礎編	大塚製薬工場 前之 園富久先生	医師、看護師、栄養士、介護福祉士	NST委員会(栄養室)	25(3)

臨床検査室

開催月	テーマ	担当者名	対象者	主催者	参加者数
4月28日	自己血の保管管理について	臨床検査技師久保	臨床検査技師	臨床検査室	5
5月29日	輸血血液製剤について	臨床検査技師久保	臨床検査技師		5
6月28日	クワンアフェロトB採血方法について	臨床検査技師竹山	臨床検査技師		5
7月30日	胆癌の2症例検討	臨床検査技師小野	臨床検査技師		5
8月28日	肝臓癌について	臨床検査技師毛利	臨床検査技師		5
9月26日	超音波検査でみた肝臓癌の1症例検討	臨床検査技師徳山	臨床検査技師		5
10月30日	病原性大腸菌について	臨床検査技師田嶋	臨床検査技師		5
11月27日	肝炎について	臨床検査技師酒瀬川	臨床検査技師		5
12月27日	iPS細胞と輸血(参考文獻引用)	臨床検査技師久保	臨床検査技師		5
1月29日	超音波検査基本操作について	臨床検査技師酒瀬川	臨床検査技師		5
2月28日	超音波検査肝抽出方法のこつ	臨床検査技師酒瀬川	臨床検査技師		5
3月28日	輸血検査の基礎学習	臨床検査技師久保	臨床検査技師		5

放射線室

開催月	テーマ	担当者名	対象者	主催者	参加者数
8月7日	MRI脳神経の描出	放射線技師洲	放射線技師	放射線室	3
9月7日	MRI撮像時間短縮と追加撮影について	放射線技師洲	放射線技師		3
10月10日	乳がん治療の考え方	放射線技師宮田	放射線技師		3
11月29日	骨腫瘍 CT・MRIでの特徴	放射線技師洲	放射線技師		3
12月13日	Emotion16 マルチスライスCTの特徴	放射線技師洲	放射線技師		4
1月10日	肺のう胞性腫瘍 IPMNとMCN	放射線技師洲	放射線技師		3
3月1日	医療被ばくについて	放射線技師洲	放射線技師		3

(様式第5) ※参考資料

臨床工学会

日付	テーマ	担当者名	対象者	主催者	参加者数
9月21日	人工呼吸器(トリロジー)取り扱い方法	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	12
9月25日	心電図モニタ取り扱い方法	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	12
10月27日	在宅用人工呼吸器取り扱い方法	臨床工学会 土桐原	新人看護師	看護部	4
10月29日	在宅用人工呼吸器取り扱い方法	臨床工学会 土桐原	新人看護師	看護部	4
11月8日	医療安全勉強会(人工呼吸器について)	臨床工学会 土桐原	新人看護師	看護部	4
11月14日	医療安全勉強会(人工呼吸器について)	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	38
11月20日	医療安全勉強会(人工呼吸器について)	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	34
11月16日	医療安全勉強会(除細動器について)	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	36
1月22日	医療安全勉強会(除細動器について)	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	26
2月5日	交流電流について(考え方や伝達方法を知る為の新人教育)	臨床工学会 土桐原	臨床工学会	臨床工学会	3
2月12日	缶コーヒーについて(考え方や伝達方法を知る為の新人教育)	臨床工学会 土桐原	臨床工学会	臨床工学会	3
3月26日	除細動器取り扱い方法	臨床工学会 土桐原	看護師	看護部	10
3月29日	看護部新人教育(人工呼吸器について)	臨床工学会 土桐原	新人看護師	看護部	4
3月29日	看護部新人教育(輸液&シリンジポンプについて)	臨床工学会 土桐原	新人看護師	看護部	4

リハビリ室

開催月	テーマ	担当者名	対象者	主催者	参加者数
5月2日	吸痰について	理学療法士 川元	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		12
5月30日	チーム医療とは	作業療法士 大王	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		12
6月20日	転移性骨腫瘍のリハビリテーションについて	理学療法士 辺志切	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
7月18日	4F勉強会「排痰について」	理学療法士 東山崎	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		12
7月19日	摂食・嚥下障害と食事介助方法について	言語聴覚士 瀬崎	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
7月20日	摂食・嚥下障害と食事介助方法について	言語聴覚士 瀬崎	看護師、介護福祉士、看護助理療法士、作業療法士、言語聴覚士		20
8月22日	人工呼吸器について	理学療法士 牧之内	理学療法士		9
9月20日	肺理学療法(聴診・呼吸介助)	理学療法士 東山崎	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	リハビリ室	8
10月31日	FIMについて	作業療法士 中元	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
11月28日	酸塩基平衡について	理学療法士 津之地	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
12月27日	非言語的コミュニケーション	言語聴覚士 南崎	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		10
1月30日	骨盤帯の評価と治療について(導入)	理学療法士 牧之内	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
2月2日	骨盤帯の評価と治療について(実技)	理学療法士 牧之内	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
2月20日	仕事の効率を上げるための習慣	リハビリ助手 田畑	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		9
3月18日	痙攣性発声障害様の言語症状を呈した一症例	言語聴覚士 南崎	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		10

地域医療室

開催月	テーマ	担当者名	対象者	主催者	参加者数
4月11日	神経難病制度	社会福祉士 坂上	社会福祉士、介護支援専門員		8
5月9日	家屋調査時の留意点	介護支援専門員 表生田	社会福祉士、介護支援専門員		8
6月13日	脳卒中連携パスの運用方法	社会福祉士 新原	社会福祉士、介護支援専門員		7
7月11日	診療録開示申請の留意点と流れについて	社会福祉士 専池之上	社会福祉士、介護支援専門員		8
8月8日	情報公表調査時における各項目について	社会福祉士 田淵	社会福祉士、介護支援専門員	地域医療室	7
9月12日	医療機関及び介護施設退所時の情報提供等について	社会福祉士 坂上	社会福祉士、介護支援専門員		8
10月10日	退所時連携加算について	社会福祉士 田淵	社会福祉士、介護支援専門員		8
11月14日	入退所時のケアプラン作成について	介護支援専門員 那波	社会福祉士、介護支援専門員		8
12月12日	アセスメント手法の一考察	介護支援専門員 小森	社会福祉士、介護支援専門員		8
1月9日	入院時連携情報書の取り扱いについて	社会福祉士 坂上	社会福祉士、介護支援専門員		8
2月13日	退院支援計画書に関する流れについて	社会福祉士 新原	社会福祉士、介護支援専門員		8

外来看護科

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催者	参加人数
6月28日	まむし咬傷時の処置・看護	看護師 川崎	看護師、看護助手		11
7月25日	救急外来でのリーダーの役割	看護師 松田	看護師、看護助手		10
8月29日	パソコン・エクセル作成(看護研究向け)	看護助手 川崎	看護師、看護助手		10
9月26日	視力視野検査・眼圧測定の方法	看護助手 藤田	看護師、看護助手		10
10月24日	胸腔穿刺時の介助(固定方法まで)	看護師 中園	看護師、看護助手	外来	10
11月28日	褥瘡・ストーマの処置 看護のポイント	看護師 藤	看護師、看護助手		8
1月23日	インスリン・血糖測定の取り扱い	看護師 佐原	看護師、看護助手		9
2月27日	膀胱鏡の取り扱い方	看護師 桑原	看護師、看護助手		8
3月27日	ICUの取り扱い方	臨床工学会 主任 桐原	看護師、看護助手		9

2階病棟看護科

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催者	参加人数
6月8日	効果的なオムツのあて方について	看護助手 大地	看護師、看護助手		11
7月19日	看護研究の基礎	看護師 栗	看護師、看護助手		10
8月10日	褥そうケアについて(研究報)	看護師 谷	看護師、看護助手		10
9月日	いざえもんシート活用方法	看護助手 大地	看護師、看護助手		9
9月22日	皮膚ケアについて(褥そう予防)	看護師 谷	看護師、看護助手		10
10月20日	いざえもんシート活用・ボディカニクス	看護師 折田	看護師、看護助手	2階病棟	6
11月26日	NST(栄養評価について)	看護師 高田	看護師、看護助手		10
12月7日	フジカルアセスメント	看護師 石走	看護師、看護助手		4
12月19日	口腔ケアについて	看護師 今針山	看護師、看護助手		10
2月8日	PEGケアについて	看護師 水山	看護師、看護助手		2
2月18日	透析患者の体重と水分管理	看護師 牧原	看護師、看護助手		9

(様式第5)※参考資料

3階南病棟看護科

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催者	参加人数
6月26日	呼吸器について	看護師中村	看護師、看護助手	3階南病棟	15
8月21日	DESIGN-Rについて(褥瘡発過評価用)	看護師坪内	看護師、看護助手		14
10月19日	下痢の原因と対策(便の性状について)	看護師山田	看護師、看護助手		15
2月22日	ノロウイルスに対する対応の仕方	看護助手柳川	看護師、看護助手		13

4階病棟看護科

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催者	参加人数
5月18日	体位調整(DVD)	看護師蔵園	看護師、看護助手	4階病棟	15
6月15日	人工呼吸器(DVD)安全管理	看護師宮田	看護師、看護助手		13
7月20日	看護を語る	看護師高田	看護師、看護助手		15
8月17日	看護を語る・「褥創ケア」出張報告	看護師家長	看護師、看護助手		15
9月21日	人工呼吸器の基本構造と管理	看護師今原	看護師、看護助手		15
10月19日	褥創ケアについて	看護師吉永	看護師、看護助手		13
11月16日	人工呼吸器アラーム設定と異常時の対応	看護師宮原	看護師、看護助手		16
1月18日	認知症患者の看護	看護師辺志切	看護師、看護助手		17
2月15日	人工呼吸器装着中の体位ドレナージ	看護師徳重	看護師、看護助手		16

透析室看護科

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催者	参加人数
4月26日	透析患者の血圧管理	協和キリン	看護師、看護助手	透析室	7
5月29日	医療安全part.1(分析手法の基礎)	看護師水流	看護師、看護助手		7
6月19日	医療安全part.2(分析の実施と問題点)	看護師水流	看護師、看護助手		8
6月21日	ダイアライザーの型のしくみと解析	東レ株式会社	看護師、看護助手		7
8月28日	トレミキシン・DHPの対応	看護師今村	看護師、看護助手		7
9月21日	透析室の器械について	臨床工学技士芥川	看護師、看護助手		8
10月30日	患者がわかりやすい食事・水分管理	看護師基園	看護師、看護助手		5
11月15日	災害についてpart.1	中外製薬	看護師、看護助手		8
11月22日	フットケアについて	看護師牧原	看護師、看護助手		9
12月20日	患者とのコミュニケーション(接遇)	牧元	看護師、看護助手		5
1月24日	災害についてpart.2	中外製薬	看護師、看護助手		8
2月14日	災害についてpart.3	中外製薬	看護師、看護助手		7

手術室・検査室看護科

開催日	テーマ	講師名	対象者	主催者	参加人数
5月23日	看護倫理について	看護師宮田	看護師、看護助手	手術室・検査室	10
6月19日	医療安全	看護師新原	看護師、看護助手		8
8月1日	消毒・滅菌の違いについて	看護助手黒瀬	看護師、看護助手		9
10月3日	医療安全について	看護師森園	看護師、看護助手		8
11月8日	マニュアルの活用について	看護助手西	看護師、看護助手		7
12月27日	心肺蘇生	看護師加寛	看護師、看護助手		8
1月21日	PEGについて	看護師橋元	看護師、看護助手		8
1月29日	感染対策	看護師馬込	看護師、看護助手		8

(様式第5-2)

4. 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
第1会議室	47.3 m ²	プロジェクタ、シャーカステン、ビデオ、図書
カンファレンスルーム	13.1 m ²	シャーカステン
図書室	20.4 m ²	テレビ、ビデオ
第2会議室	41.52 m ²	スクリーン、衛星放送受信装置、テレビ、スライド映写機
第3会議室	37.28 m ²	

委員会の開催の実績

委員会の開催回数	6回
委員会における議論の概要	
平成24年5月21日 ・平成23年度肝属郡医師会立病院事業報告並びに収支決算報告	
平成24年8月28日 ・平成23年度病病・病診連携実績報告(紹介、逆紹介) ・平成23年度開放型共同指導実施状況報告 ・平成23年度医療従事者研修実績報告 ・その他 ①大隅地域夜間急病センターの現状について ②厚生労働省委託事業在宅医療連携拠点事業について	
平成24年8月20日 ・平成24年度肝属郡医師会立病院第1四半期行事経過報告	
平成24年11月19日 ・平成24年度肝属郡医師会立病院第1、第2四半期実績、収支報告	
平成25年2月18日 ・平成24年度肝属郡医師会立病院第3・四半期行事経過報告	
平成25年3月18日 ・平成25年度肝属郡医師会立病院事業計画並びに予算案について	

(注)委員会の開催回数及び議論概要については、前年度のものを記載すること。

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談室
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	・坂上 陽一 (社会福祉士、介護支援専門員) ・池之上 寛 (社会福祉主事) ・新原 聡一郎 (社会福祉士、介護支援専門員、精神保健福祉士) ・今村 志帆 (保健師) ・長濱 さゆり (保健師)
患者相談件数	5,689 件
患者相談の概要	
患者相談の相談内容及び対策等については、別紙資料を参考下さい	

注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

患者相談の概要

相談内容	相談内容	対策
<p>後ペー 費ス 心メ 配ー カ 者 手 帳 受 給 し て お り ま す が 、 N H K 放 送 受 信 料 の 減 免 は 可 能 で す か 。</p>	<p>植込みが必要と話がありました。今後の治療</p>	<p>身体障害者手帳1級に相当するのことで、植込み後は重度心身医療費助成制度を申請するよう助言した。</p>
<p>身体障害者手帳受給して、NHK放送受信料の減免は可能ですか。</p>	<p>受給しており、NHK放送受信料の減免は可能ですが、</p>	<p>居住地である行政機関(福祉課)にて、申請するよう助言した。</p>
<p>身体障害者手帳受給して、高速道路利用を考慮しております。減免対象でしょうか。</p>	<p>高速道路利用を考慮しております。</p>	<p>身体障害者手帳にて、5割引になることを助言した。</p>
<p>治療をしており、自宅にて介護状態が続いています。何らかの制度はありますか。</p>	<p>自宅にて介護状態が続いています。何らかの制度はありますか。</p>	<p>高額医療費、障害年金申請による経済的な援助があることを助言し、行政機関にて再度相談するよう伝えた。</p>
<p>今回病にて、ストーマとなり、今後ラパック購入をしなければならぬ。助成制度はありますか。</p>	<p>ストーマとなり、今後ラパック購入をしなければいけません。</p>	<p>身体障害者手帳の申請を行い、ラパックを現物給付可能であることを助言した。居住地である行政機関(福祉課)へ申請を行うよう助言した。</p>
<p>人工関節置換術を行いました。身体障害者手帳の申請は可能ですか。</p>	<p>人工関節置換術を行いました。身体障害者手帳の申請は可能です。</p>	<p>身体障害者手帳の申請が可能のため、居住地である行政機関(障害者係)へ申請するよう助言した。</p>
<p>身体障害者手帳を紛失してしまいました。どのような手続きをすればよいですか。</p>	<p>紛失してしまいました。どのような手続きをすればよいですか。</p>	<p>居住地である行政機関へ相談するよう助言した。</p>
<p>自宅にて在宅酸素を使用しておりますが、機械の説明を受けたい。</p>	<p>在宅酸素を使用しておりますが、機械の説明を受けたい。</p>	<p>導入業者と連絡を取り、説明を行うよう助言した。</p>
<p>アルコール依存症にて病院へ通院中ですが、家族として、しばらく入院加療をお願いしたいのですが。</p>	<p>アルコール依存症にて病院へ通院中ですが、家族として、しばらく入院加療をお願いしたいのですが。</p>	<p>アルコール依存症の病院を家族へ紹介し、主治医へ紹介状を作成頂くように依頼した。</p>
<p>梗塞にて入院しておりますが主治医からもう少しは早く退院が希望しております。家族として、もう少し早くリハビリを希望しております。</p>	<p>主治医からもう少しは早く退院を希望しております。家族として、もう少し早くリハビリを希望しております。</p>	<p>介護保険にて要介護1を受給中のため、介護保険老人保健施設を又市内に療養型病院があることを伝えた。</p>
<p>在宅酸素を使用しているが、自宅でもパルスオキシメーターを用いた方がよいですか。</p>	<p>在宅酸素を使用しているが、自宅でもパルスオキシメーターを用いた方がよいですか。</p>	<p>主治医へ必要性について確認したところ、自宅にてパルスオキシメーターを使用しても構わないとのことだった。利用業者へパルスオキシメーターの依頼があったことを伝え、レンタル又は購入にて対応して頂くように依頼した。</p>
<p>在宅酸素を使用しており、近々飛行機にて旅行を考えている。どのようによいのか。</p>	<p>在宅酸素を使用しており、近々飛行機にて旅行を考えている。どのようによいのか。</p>	<p>航空会社指定の書類を取り寄せること、利用業者と話し合いを行うことを助言した。</p>
<p>治療をしております。一月の医療費が数十万かかります。何か制度はありますか。</p>	<p>治療をしております。一月の医療費が数十万かかります。何か制度はありますか。</p>	<p>居住地である行政機関へ高額医療制度の申請を行うよう助言した。</p>
<p>治療をしているが、年金制度にて対応可能ですか。</p>	<p>治療をしているが、年金制度にて対応可能ですか。</p>	<p>居住地である行政機関へ障害年金申請を行うよう助言した。</p>

患者相談の概要

相談内容	対策
現在、介護施設に入居する要介護認定が要支援です。骨折をして入院したのですが、ここから施設に入りたいのですが。	施設入所には要介護度1以上の判定が必要ですが、説明、協議、援助を行って行く。
福祉サービスを利用したいのですが。	介護保険の申請書の準備を行って行く。
退院後、住所変更をして主介護者が変わる。退院までには住宅修繕を終わらせたい。	申請書の準備を行って行く。介護保険の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
今ままでサービス利用はありませんでした。私一人です。介護施設に入りたいのですが、もう限界です。どうしたらいいですか。	介護保険・サービスの説明。今までの介護保険の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
一人暮らしで退院後、心配なので相談にきました。	本人の状態確認。介護保険の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
介護保険サービスを受けるにはどうしたらいいですか。	介護保険の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
老健へ入所させたいのですが。	要介護2であることを確認。施設相談員と面談。調整を行って行く。調整を行って行く。調整を行って行く。
自宅へ帰ったら車椅子を使いたい	要介護2であることを確認。レンタルの車椅子の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
施設入所者の退院が決まったため退院調整をお願いしたい	施設入所者の退院調整の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
寝たきりの母を自宅で介護していくのに不安があります。どうしたらいいですか。	介護保険の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。
骨折して入院したが、痛み強く退院したくありません。	骨折して入院したものの、痛み強く退院したくありません。退院調整の申請書の準備を行って行く。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。申請書の提出を促す。

患者相談の概要

相談内容	対策
自宅ですぐに妻を介護してはいますが、何らかの手当制度はありますか。	特別障害者手当制度、居住地である行政機関の介護手当制度があることを伝え、申請相談をするように伝えた。
自宅介護してはいますが、オムツ代が一月数万円かかります。何か制度はありますか。	居住地である行政機関事業の紙おむつ券があることを伝え、申請するように助言した。
介護保険施設に入所してはいますが、入所費用が高額な状況にあり、保険料の減額制度はありますか。	入所費用については、償還制度があることを伝え、また、食事代について減額措置があることを伝えました。
鼻腔栄養インスリン注射が必要ですが、家で管理が難しく、長期入院できる病院はありますか。	地域の療養型病院を紹介し、転院することとなった。
自宅にて、胃瘻を管理することとなった。先生や看護師さんが訪問することは可能ですか。	地域の医療機関にて、訪問診療、訪問看護導入が可能となり、自宅退院調整を行った。
透析導入になると話が合った。主診医より身体障害者手帳の申請をするように話が合った。どのようによいのですか。	居住地である行政機関(福祉係)へ申請するように、助言した。
透析治療をしているが、自宅にて腎不全食の作り方がわからない。	介護者に対して、栄養士より、栄養指導を実施していただくように相談した。
透析だが、腎不全食の作り方が不明である。宅配等のサービスはありますか。	居住地である行政機関(福祉係)へ宅配介護給食の申請を行うように助言し、介護保険申請にて、訪問介護が可能なことも併せて伝えた。
身体的な障害は軽度だが、日常生活について、不安がある。どこか施設はありますか。	若年者で単純な作業は可能だったため、身体障害者厚生援護施設への入所申請を行うように考え、居住地である、行政機関へ入所申請を行うように、助言した。
下肢転で身障1級を受給している。今後車を改造し、自分で運転できるようにしたい。行政の援助等ありますか。	自動車改造費の助成、自動車免許センターにて適正検査を受けるように助言した。
身体障害者手帳を受給していますが、外来受診時の交通手段は身体障害者手帳を受給してはいますが、ありますか。	身体障害者手帳にて5割引になることを伝える。
身体障害者手帳2級を受給中ですが、痰が出やすく、自宅でも吸引アブライザーが必要と主治医の先生から言われますか。	吸引器の助成が呼称が呼吸機能障害者と同程度の状態であれば、支給可能な場合があります。
知的障害者の施設に入所しておりますが、本人は高齢であり今後は知的障害者施設へ入所を検討しております。どのような方法がよいですか。	介護保険申請を行い、介護度が決定後、介護老人福祉施設への入所手続きを行うように依頼した。
身体障害者手帳3級を受給しております。今回脳梗塞にて片麻痺になりました。身体障害者手帳の級は上がりませんか。	主治医へ相談した所、2級は該当するのではないかとこのこと、居住地の行政機関(福祉課)へ再申請をするように助言した。

患者相談の概要

相談内容	対策
外来の通院費が高くなってきている。今後の支払が不安です。	居住地である行政機関へ高額医療費の相談をするように助言した。
生活保護を受けている。今後施設入所を考えたいです。支払いがどのようになりそうですか。	管轄福祉事務所へ相談するように助言した。
以前生活保護を受給していた。今後再度認定を受けたいと考えているが、どのような方法がよいですか。	居住地である行政機関(福祉課)へ申請相談を行うように助言した。
生活保護を受給している。自宅入り口を改修したいが、支援策は何がありますか。	介護扶助にて対応可能であることを伝え、管轄福祉事務所へ相談するように助言した。
特定疾患の対象になると先生から言われた。どのような申請をとるのでしょうか。	管轄保健所へ関係書類を患者様宅へ送付して頂くように依頼をした。
特定疾患を受給していますが、指定医療機関の追加を行いたい。	管轄保健所へ保険証を持参し、追加して頂くように依頼をした。
特定疾患を受給しているが、先生より重症認定に該当すると言われた。どのような方法を取ればよいのですか。	管轄保健所へ重症認定に関する書類を患者様宅へ送付して頂くように依頼し、病院受付へ提出するように助言した。
特定疾患の重症認定とは、どのようなものですか。	支払う医療費の額が公費負担となります。
特定発性間質性肺炎と診断されました。何か公的な支援はありますか。	特定疾患の対象病名のため、管轄保健所へ申請を行うように説明を行った。
特定疾患を受給していますが、相談したいことがあるのですが、どこにすればよいのですか。	管轄保健所にて、難病相談窓口を実施しており、保健師による訪問指導、専門スタッフによる、相談会があることを説明した。
以前入院していた時期のカルテを複写にて頂きたい。	診療開示申請を行い、許可されたため、診療録の複写を提供した。
在宅酸素を自宅で使用しておりますが一月の外來治療費が高い。何か助成制度はありますか。	身体障害者手帳1級を受給していた為、医療費助成が可能であることを伝え、役場を訪ねるよう助言した。
毎月付き添いが必要と依頼されました。私は県外在住の為対応できません。付き添いさんをどこかお願いできませんか。	鹿屋市内に付き添い事業を実施している団体あるため、事業所の紹介を行った。
入院中の洗濯物をお願いしたい。どこかお願いできませんか。	有料事業にて、洗濯物の洗濯等対応していただける事業所を紹介した。
入院中の食事代について、何らかの制度はないのですか。	減額認定保険制度の説明を行った。居住地である行政機関を訪ねるよう助言した。

患者相談の概要

相談内容		対策	
自宅の造りが古く、退院後の生活で大きな段差やトイレや入浴の時間など転倒などの危険もあり不安である。		介護保険の説明、申請を行い、在宅サービスの希望を元に退院に合わせ調整した。	介護保険の説明、申請を行い、在宅サービスの希望を元に退院に合わせ調整した。
退院後の介護に不安がある。	自宅の構造や退院後の介護に不安がある。	介護保険制度に福祉用具の貸与・給付があることを説明、在宅サービスの希望を説明、調整していく。	介護保険制度に福祉用具の貸与・給付があることを説明、在宅サービスの希望を説明、調整していく。
麻痺が残っており、介護負担も増えた。退院後どのような生活を送りたいか。	退院後どのような生活を送りたいか。	介護保険の説明を行い、居室支援事業所を決めて申請を行う。サービスの希望を一緒に話し、必要に応じて申請を行う。	介護保険の説明を行い、居室支援事業所を決めて申請を行う。サービスの希望を一緒に話し、必要に応じて申請を行う。
入院前に申請をしたのだが、判定などわかりません。また入院となつてしまふ。	入院前に申請をしたのだが、判定などわかりません。また入院となつてしまふ。	介護保険係に連絡をとり、前回の判定と期限を聞く。居室の変更申請を行う。	介護保険係に連絡をとり、前回の判定と期限を聞く。居室の変更申請を行う。
夫は労災を受けているが、退院後、介護保険を利用することができそうか。	夫は労災を受けているが、退院後、介護保険を利用することができそうか。	労災の担当者に連絡をとり、確認する。また、その人の職場の労災保険の希望と、家賃の希望とを話し、労災保険と介護保険の併用を確認する。	労災の担当者に連絡をとり、確認する。また、その人の職場の労災保険の希望と、家賃の希望とを話し、労災保険と介護保険の併用を確認する。
退院後は自宅で見たいが、もう少しリハビリを継続させたい。	退院後は自宅で見たいが、もう少しリハビリを継続させたい。	介護認定が要介護1だったため、老人保健施設にリハビリが可能な施設を探し、3ヶ月ほど入所を計画した。	介護認定が要介護1だったため、老人保健施設にリハビリが可能な施設を探し、3ヶ月ほど入所を計画した。
一人で暮らしを強く希望しています。	一人で暮らしを強く希望しています。	介護保険の在宅サービスを調整し、親族のサポートもお願いし、在宅援助を進めていく。リスクが高いため施設もバツグンではない。	介護保険の在宅サービスを調整し、親族のサポートもお願いし、在宅援助を進めていく。リスクが高いため施設もバツグンではない。
梗塞後遺症で麻痺が残っています。このまま退院ではなく、もつとリハビリをして少しでもよくなって帰りたいと家族からの希望があります。	梗塞後遺症で麻痺が残っています。このまま退院ではなく、もつとリハビリをして少しでもよくなって帰りたいと家族からの希望があります。	主治医の先生へ家族の意向を説明したり、その旨を家族へ説明したり、リハビリを継続するなどの指示を有る。	主治医の先生へ家族の意向を説明したり、その旨を家族へ説明したり、リハビリを継続するなどの指示を有る。
退院後は在宅でみることでできません。どこか施設には入れないでしょうか。	退院後は在宅でみることでできません。どこか施設には入れないでしょうか。	老人ホームへの入所の申し込みを家族に勧め、介護保険の申請を併せて行っているかを確認する。介護保険の申請が通れば区分変更等を行う対応する。	老人ホームへの入所の申し込みを家族に勧め、介護保険の申請を併せて行っているかを確認する。介護保険の申請が通れば区分変更等を行う対応する。
入院前に調査員が来て調べてもらったところ判定が介護度1から要介護2に落ちました。入院してからは介護度が介護度1になりました。	入院前に調査員が来て調べてもらったところ判定が介護度1から要介護2に落ちました。入院してからは介護度が介護度1になりました。	入院前に調査し、現状を確認し、調整を行う。退院1ヶ月前に区役所に申請し、調整を行う。説明を行う。	入院前に調査し、現状を確認し、調整を行う。退院1ヶ月前に区役所に申請し、調整を行う。説明を行う。
退院後、在宅を考えているが、今回、麻痺等残り、家も古いため介護していくにあたり、不安が大きいです。	退院後、在宅を考えているが、今回、麻痺等残り、家も古いため介護していくにあたり、不安が大きいです。	介護保険サービスの説明。家屋調査を実施し、確認し住宅改修も調整していく。	介護保険サービスの説明。家屋調査を実施し、確認し住宅改修も調整していく。

患者相談の概要

相談内容			対策
現在入院しておりますが、自宅にて往診をお願いしたい。どのようになれば、よいでしょうか。		どのよう	町内の医療機関へ相談し、往診対応が可能であることを、伝えました。
検診にて、採血異常を指摘された。どのようにすれば、よいでしょうか。		ば、よいでし	採血項目の異常値を確認し、外来看護師へ診察予約をしていただくように依頼し、患者様へ説明した。
リハビリ室にて、ボテソテアを行いたい。どのようにすれば、よいでしょうか。		よい	リハビリ室へ確認し、見学実習を引き受けることとなり、依頼者へ説明した。
数年前に入院し、手術をした。血液製剤等またはファイブリノゲンを使用したのか、確認できませんか。C型肝炎の問題があり、心配です。		ファイブリノゲ	診療録を確認したところ、製剤使用はなく、本人へ投与無しとの連絡を実施した。
要支援の認定を受けています。デイサービスで入浴をしたいのですが、どのようにしたらよいですか。		ので	居住地の行政機関地域包括支援センターへ介護支援専門員がいることを伝え、デイサービス利用にあたり相談する旨を説明した。
現在鹿屋市内の療養型病院へ入院しております。住まいが南大隅町であり、地元医師会病院への入院をしたいのですが、相談できませんか。		南大	当院療養病棟判定会議へ報告し、入院は可能となり、相談者、先方の病院へ入院可能旨連絡を実施した。
自宅でALSの患者を往診対応している。最近、熱、血圧等のバリエーションがあり、医師会病院への入院対応をお願いしたい。		熱、血圧等のバ	当院神経内科医へ相談し、入院許可あり、かかりつけ医へ入院可能旨の連絡を実施した。
グループホームへ入所しているが、食事をあまり取らず、栄養状態も良くない患者がいる。内科の先生へ相談して頂き、入院対応を図って頂けないでしょうか。		栄養状	当院内科医へ相談したところ、入院可能とのことで、先方へ入院可能と連絡を実施した。
パーキンソン病を患っていますが、療養病棟へ入院することはできますか。		できますか。	当院の療養病棟判定会議へ報告し、入院待機になることを説明した。
自宅で母を介護していますが、時折血圧が上昇し、その都度かかりつけ医の先生へ相談しています。看護師さんが利用できることはでしょうか。		先生へ相	要介護認定を受けていたため、地元の訪問看護事業所の紹介をし、事業所より自宅を訪問することとなった。
現在鹿屋市内の病院に入院しています。退院後近くの病院へ通院したいのですが、どのような病院があるのか教えていただきたい。		通院したいの	患者様が在住の住所で近隣の医療機関を照会し、退院してから事前に電話連絡をし、紹介状を持参するよう助言した。
南大隅町佐多の大病院で暮らしているが、なかなか病院への通院が難しくなっており、先生に自宅まで来ていただきたい。		通院が難しく	南大隅町で開業されている2箇所の医療機関を紹介した。